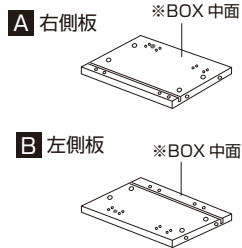




## 1 側板の丁番取付

**A**と**B**それぞれの下穴位置に、丁番を付属のビスで2カ所ずつプラスドライバーで取付ける。



**重要**  
扉の開閉に関わる  
大事なパーツです。  
必ず4カ所固定  
してください。

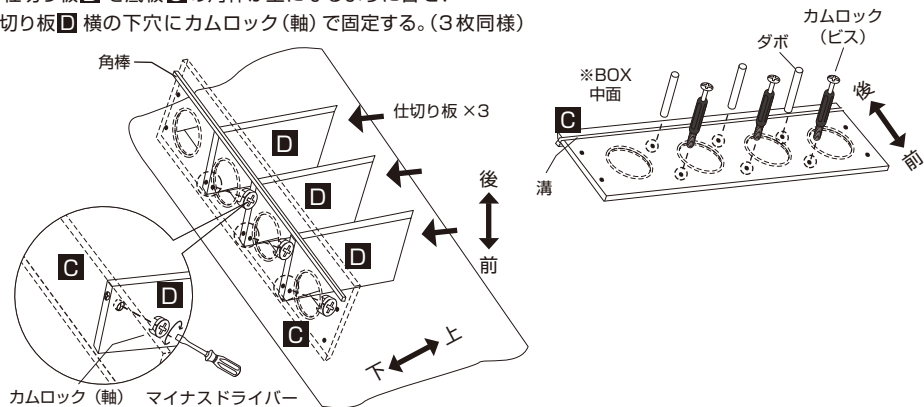
(丁番調節方法は別紙参照)

ビスを全て取付ずに使用し、万が一扉が外れた場合の保証に関して一切責任を負いかねます。

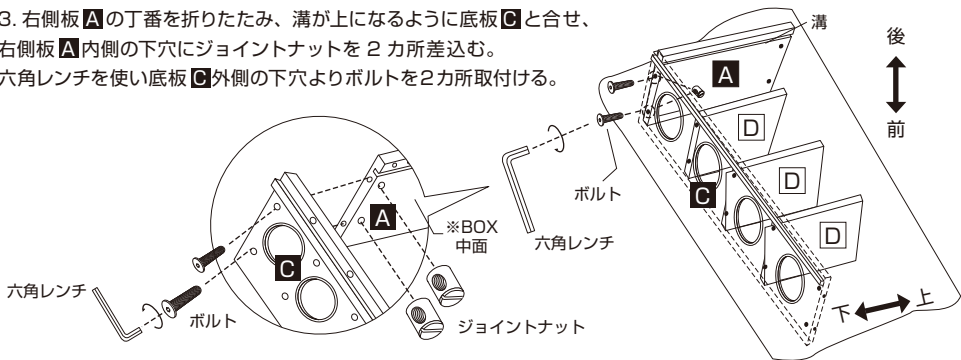
## 2 本体 BOX の組立 ※パーツには方向があります。本体の向きに注意して組立てください。

1. 床を傷つけないように柔らかい布や段ボール等を敷き、  
底板**C**内側の下穴よりダボとカムロック（ビス）を3カ所取付ける。

2. 仕切り板**D**を底板**C**の角棒が上になるように合せ、  
仕切り板**D**横の下穴にカムロック（軸）で固定する。(3枚同様)

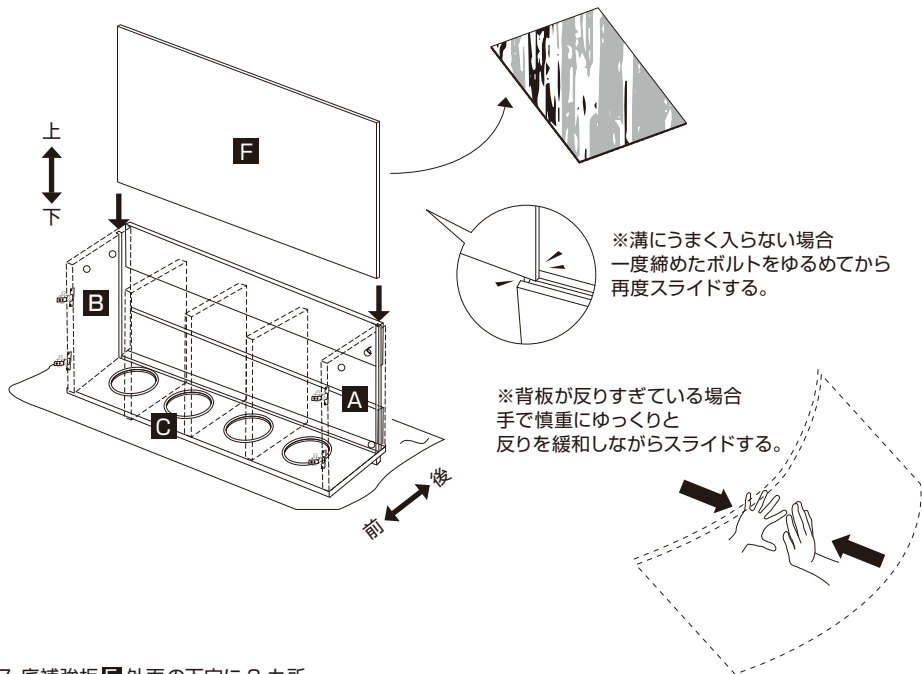


3. 右側板**A**の丁番を折りたたみ、溝が上になるように底板**C**と合せ、  
右側板**A**内側の下穴にジョイントナットを2カ所差込む。  
六角レンチを使い底板**C**外側の下穴よりボルトを2カ所取付ける。

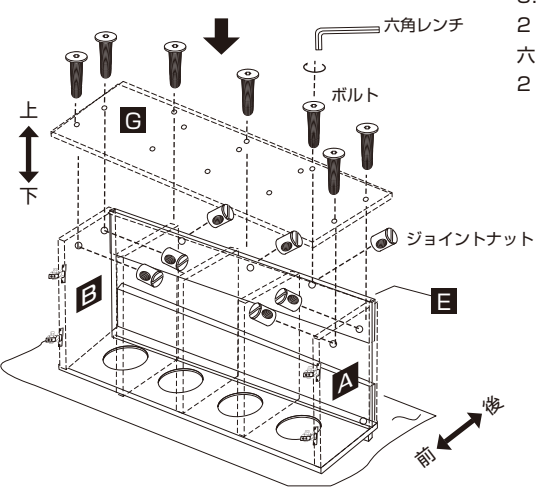


6. 本体を立たせて、背板**F**を**A****B**のスリッドに沿って上からスライドし、  
底板**C**の溝に最後まで差込む。

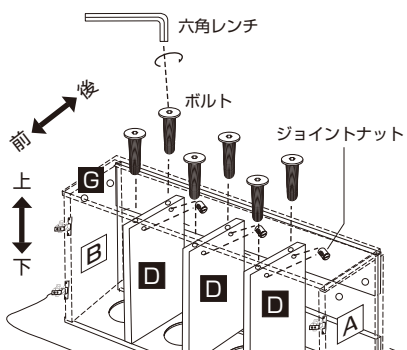
この際、木目を外側に向ける



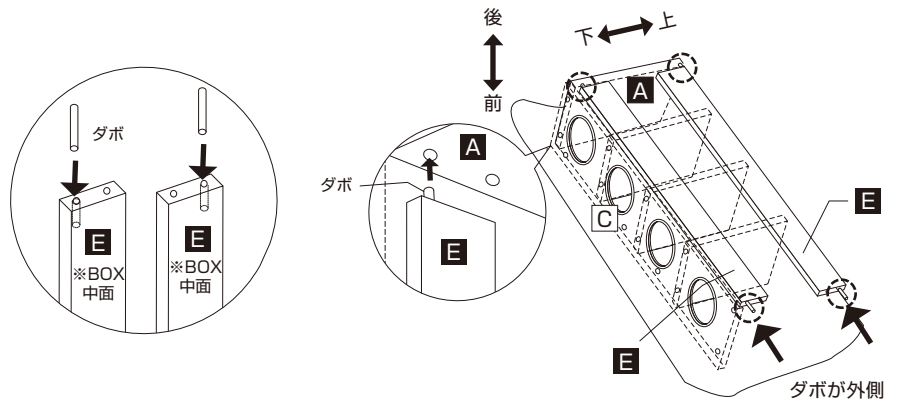
7. 底補強板**E**外面の下穴に3カ所、  
側板**A****B**内側の下穴にそれぞれ2カ所ずつ  
ジョイントナットを差込む。  
天板**G**と本体を合せ、上から六角レンチを使い、  
下穴よりボルトを7カ所取付ける。



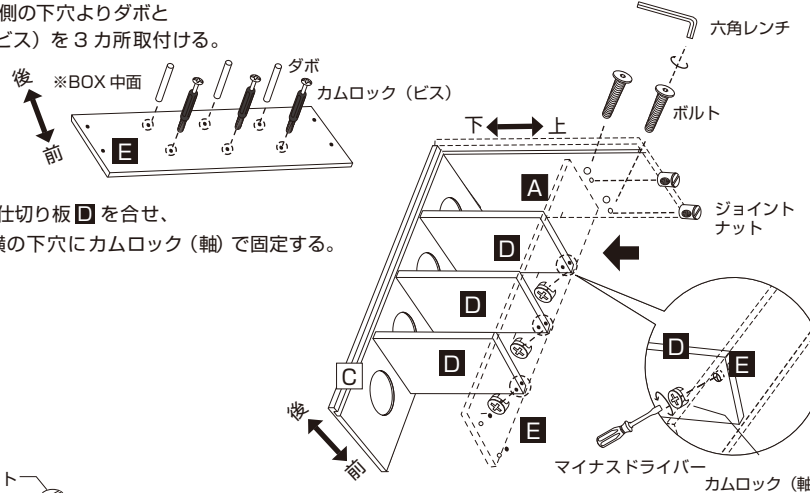
8. 仕切り板**D**横の下穴にジョイントナットを  
2カ所差込む。  
六角レンチを使い、天板**G**外側の下穴よりボルトで  
2カ所取付ける。(3枚同様)



4. 底補強板**E**両側面・外側の下穴にダボを取付、  
右側板**A**の下穴にダボが外側になることを確認し組合せる。



5. 棚板**E**内側の下穴よりダボと  
カムロック（ビス）を3カ所取付ける。



6. 棚板**E**と仕切り板**D**を合せ、  
仕切り板**D**横の下穴にカムロック（軸）で固定する。  
(3枚同様)

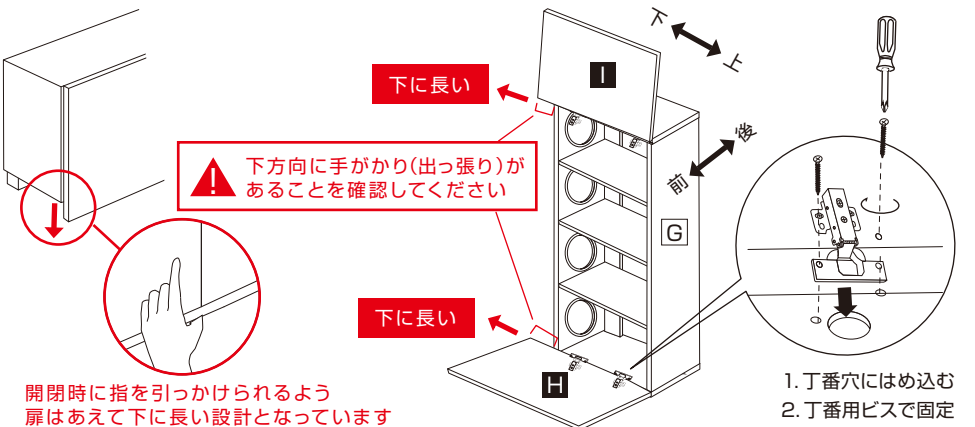
7. 底補強板**E**（下）外側の下穴に、ジョイントナットを  
5カ所差込み、六角レンチを使い、底板**C**外側の  
下穴よりボルトを3カ所取付ける。  
右側板**A**、左側板**B**外側の下穴より  
ボルトをそれぞれ2カ所ずつ取付ける。

底補強板**E**（上）外側の下穴に、  
ジョイントナットを2カ所差込み、六角レンチを使い、  
右側板**A**、左側板**B**外側の下穴より  
ボルトをそれぞれ1カ所ずつ取付ける。

## 3 扉の取付

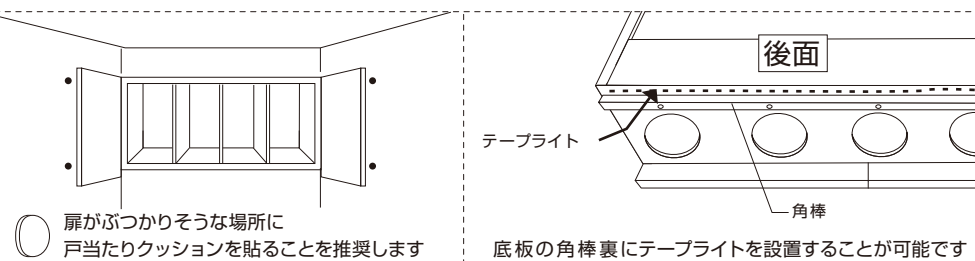
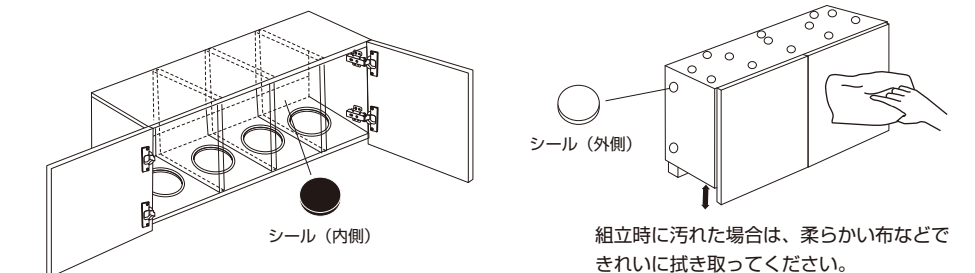
1. 右側板が地面になるように90度回転させる。右扉**H**の表裏を確認して置き、  
丁番を合わせて扉の穴にはめ込む。下穴を確認しドライバーでそれぞれ2カ所付属の丁番用ビスで取付ける。  
**※この際、手がかりが下方向になっているかを確認**

2. 扉を閉じ、本体を180度回転させて左扉**I**も同様に取付ける。



## 4 完成・本体のゆがみの確認とボルトの固定

設置後、前後左右に動かして本体に傾きがないか確認し、ボルトのゆるみがあるカ所をすべて締める。  
※壁への設置は別日に工事業者様へ別途で依頼ください。(推奨設置方法・丁番調節方法は同梱別紙参照)  
ボルト頭部をかくすため、内側/外側の色味に合わせてシールを貼る（シールは本体の色に合わせた2色付属）



1ヵ月に1～2回ほど定期的にメンテナンスをおこなってください。  
使用状況によりビスやパーツがゆるんでいる可能性があります。